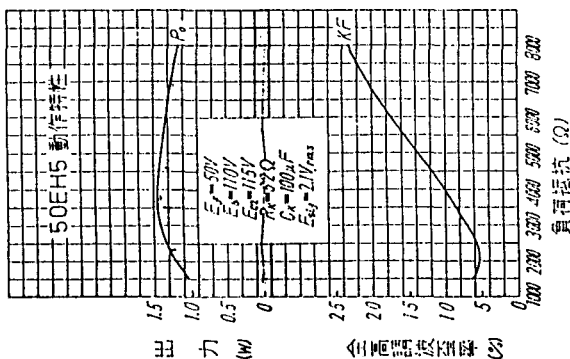
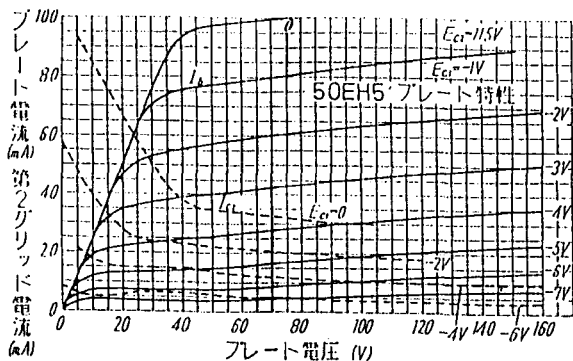




50EH5, 650H-B26



50H-B26

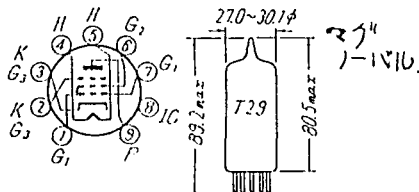
6H-B26

(暫定規格)

電力増幅用ビーム管

Beam Tube for Power Amplifier.

低B電圧で、パービアンスが高く、また電力感度が高い出力管で、B電圧130Vのシングルで出力8W、又プッシュプルで47Wの出力が得られます。今までに開発された30M-P23, 30M-P27, 50R-P25, 7591, 7659などに比べ同等あるいは一段と高出力になっています。





50H-B26



とくに 50H-B26 はヒータ電圧が 2 本で 100V になり、商用電源から直接ヒータを点火できるため、ステレオ、OTL、プッシュプルアンプを作るのに好適です。

Cathode Indirect カソード 傍熱形

		50H-B26	50H-B26	
Heater Volt	ヒータ電圧	6.3	50	V
Heater Current	ヒータ電流	1.25	0.15	A
Cap. between Electrodes	電極間静電容量 (外部シールドなし) (without shield)			
	第 1 グリッドとプレート間 Grid 1 and Plate	最大	1.1	pF
	入力側 Input		17.3	pF
	出力側 Output		7.7	pF
	第 1 グリッドとヒータ間 Grid and heater	最大	0.25	pF
Typical Characteristics and Operational Example 代表特性および動作例				
		A ₁ Class Amplifier A ₁ 級増幅用		
Plate Voltage	プレート電圧	130	130	V
G ₂ Volts	第 2 グリッド電圧	130	130	V
G ₁ Volts	第 1 グリッド電圧	-12	—	V
Cathode Resistor	カソード抵抗	—	68	Ω
Mut. Conductance	相互コンダクタンス (about)	15000	—	μU
Plate Resistance	内部抵抗 (約)	4.0	—	kΩ
G ₂ -G ₁ Amplification Factor	G ₂ -G ₁ 間増幅率	5.7	—	
Load Resistor	負荷抵抗	800	800	Ω
Input Signal Volts	入力信号電圧	0 8.5	0 7.1	V _{rms}
Plate Current	プレート電流	123 132	130 127	mA
G ₂ Current	第 2 グリッド電流	8.5 26	9.0 20	mA
Output Power	出力	0 8.0	0 6.2	W
Total Harmonic Distortion	全高調波歪率	11	— 9.5	%
		Push-pull AB ₁ Class Amplifier プッシュプル AB ₁ 級増幅用		
Plate Volts	プレート電圧	200	300	V
G ₂ Volts	第 2 グリッド電圧	110	150	V
G ₁ Volts	第 1 グリッド電圧	-14	-26	V
Load Resistor (PLATE TO RATE)	負荷抵抗 (両プレート間)	2.9	3.2	kΩ
Input Signal Volts	入力信号電圧	0 10	0 18.5	V _{rms}
Plate Currents	プレート電流	2×70 2×100	2×29 2×112	mA
G ₂ Currents	第 2 グリッド電流	2×1.7 2×10	2×0.8 2×22	mA
Power Output	出力	0 25	0 47	W
Total Harmonic Distortion	全高調波歪率	— 5.5	— 4.5	%
	最大定格 (設計最大値) (Design Maximum)			
Max. Rating	プレート電圧 PLATE VOLT	最大	350	V



50H-B26

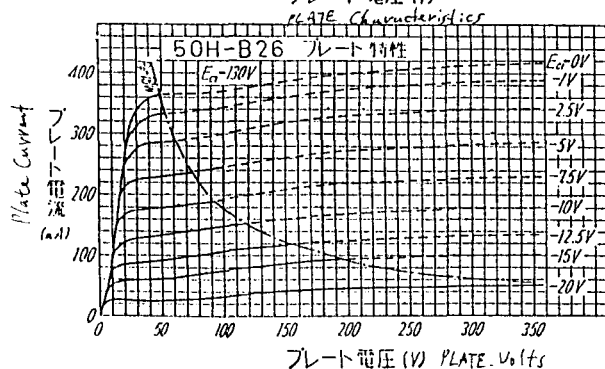
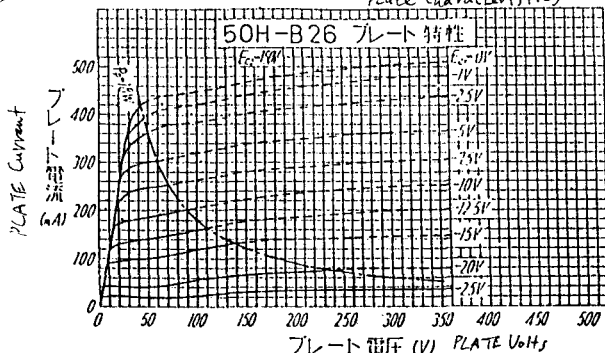


G ₂ Volts	第2グリッド電圧	最大	300	V
Plate Dissipation	プレート損失	最大	18	W
G ₂ Dissipation	第2グリッド損失	最大	5	W
Peak G ₂ Dissipation	尖頭第2グリッド損失	最大	7	W
Cathod Current	カソード電流	最大	220	mA
G ₁ Circuit Register	第1グリッド回路抵抗	Fixed Bias 固定バイアス時	最大	0.35 MΩ
Heater-Cathod Volts	ヒータ、カソード間電圧	Cathod Bias カソード・バイアス時	最大	0.7 MΩ
Cathod (positive)	カソード正	直流・DC DC + peak 直流+尖頭値	最大	180 V
Cathod (Negative)	カソード負	直流・DC DC + peak 直流+尖頭値	最大	385 V
Plate Temperature	プレート温度	最大	150	V
		最大	385	V

Plate Temperature (度)

NOTE 1) 十分通気性をよくしてご使用下さい。

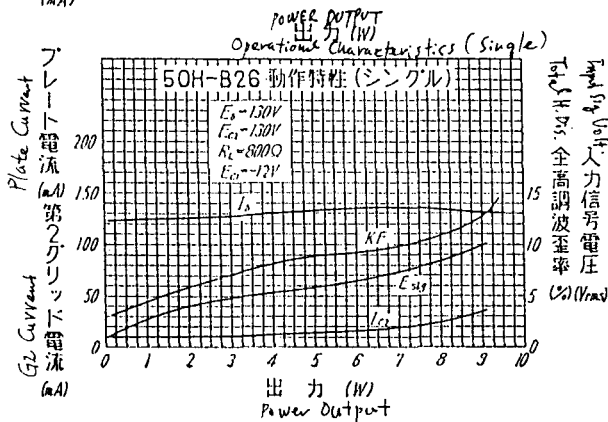
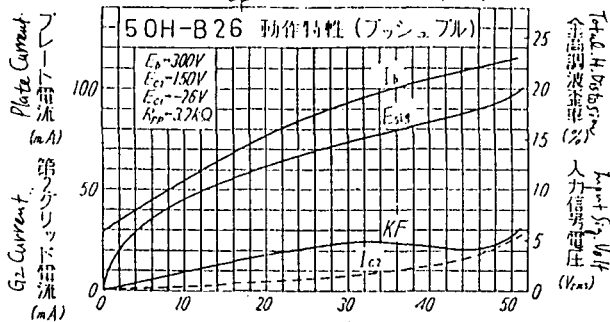
Plate Characteristics





50H-B26 (50JY6)

Operational Characteristics (Push-Pull)

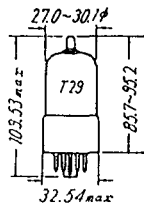
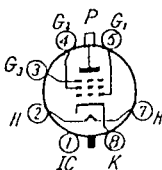


50JY6

水平偏向出力用ビーム管

25E5のヒータ定格を50V, 0.15Aに変え、カソードと第3グリッドを分離独立させ、第3グリッドに正電圧を加えることにより、BK振動やスニペット妨害を防止するように設計しています。

ヒータが2本で100Vになりますのでアンプの出力用としても好適です。



ベース接続図中のICは、管内で電極に接続されることがありますから、中継端子として使用してはなりません。



カソード 傍熱形

ヒータ電圧	50	V
ヒータ電流	0.15	A

電極間静電容量

代表特性および動作例 } は 25E5 (P. 262) をご参照ください。
特性曲線

最大定格 (設計最大定格)

プレート電圧 (カットオフ時)	最大	600	V
プレート電圧	最大	275	V
尖頭プレート電圧 ¹⁾	最大	7.7	kV
尖頭プレート負電圧 ¹⁾	最大	1.65	kV
第3グリッド電圧	最大	70	V
第2グリッド電圧 (カットオフ時)	最大	600	V
第2グリッド電圧	最大	275	V
尖頭第1グリッド負電圧 ¹⁾	最大	1.1	kV
カソード電流	最大	220	mA
プレート損失		13	W
第2グリッド損失		5.5	W
第1グリッド回路抵抗 ²⁾	最大	0.5	MΩ
ヒータ, カソード間電圧 ³⁾	最大	250	V _{rms}

注 1) 水平偏向出力回路に使用する場合の最大パルス持続時間は1サイクルの22%で18μsecを超えてはなりません。

2) 水平偏向出力管として使用する場合にのみ最大2.2MΩが許されます。

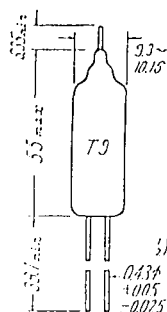
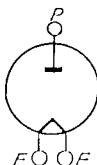
3) カソード負のとき、直流成分は最大200Vです。

使用上の注意

BK振動やスニベツ (Snivets) 妨害を効果的に抑圧するためには、第3グリッドへは15~40Vの正の電圧を印加してください。この第3グリッドへの電流は、プレート負荷によっても左右され、0.5~2mAの間変化します。

5642

高圧整流用2極管



高電圧、低電流整流用のサブ・ミニチュア形半波整流管で、小形軽量で耐振動構造のため、ポータブル形トランジスタ・テレビ受像機をはじめ、オシロスコープなどの高圧電源整流用に好適です。